

1 確認事項等

施設名	小鳩保育園 清澄白河					
法人名	株式会社 チャイルドピース					
施設所在地	東京都江東区白河3-10-8 福進ビル1～3階					
対象クラス及び 対象人数	0歳児クラス	1歳児クラス	2歳児クラス	3歳児クラス	4歳児クラス	5歳児クラス
	人	10人	人	人	人	7人
活動報告	○ 活動報告書を作成し、保育所等のホームページ等で公表した。					

2 活動報告

番号	1					
テーマ	色					
活動期間及び回数	期間	令和 7年 1月～令和 7年 3月				
	回数	2				
対象クラス及び 対象人数	0歳児クラス	1歳児クラス	2歳児クラス	3歳児クラス	4歳児クラス	5歳児クラス
	人	人	人	人	人	7人
活動内容	<p>○ グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話及び関わりを促した。 ※乳幼児同士の関わりを促すためにどのような工夫をしたか 保育者から色に関わる疑問や発見を1つ伝えることで、子どもたちも考えたり伝え合ったりするきっかけづくりを行った。</p> <p>○ 活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ、写真、映像等で記録した。 ※記録をどのように行ったか 子ども達の発言をメモで記録し、活動時の様子を写真で記録した。</p> <p>○ 乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行った。 ※主体的な活動のためにどのような工夫をしたか 色に関連する玩具や掲示を保育室内の子どもたちの目の届くところに配置することで、子どもたちがそれぞれのタイミングで取り組む事が出来るようにした。</p> <p>○ 記録を基に、乳幼児の関心、発見及び表現を振り返った。 ※振り返りの実施方法 午睡時間を利用し、保育者同士で子どもの発言や表情などの共有を行った。他のクラスの担任も交えて振り返りを行うことで子どもの気付きの理解を深めた。</p> <p>○ 探究活動の内容を保育所等の保育者同士、保護者等に共有した。 ※保育者、保護者等への共有方法 保護者に承諾を得てHPに掲載をした。</p> <p>○ 次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問い及び環境の構成を考えた。 ※継続的な実施のための工夫 活動中の子どもからのアイデアや発言を活動に取り入れた。また保育者同士で振り返りを行う中で活動内容の工夫や展開・環境構成を話し合い、次回の活動に取り入れた。</p>					
活動における チェックリスト						

(注意)

- (1) 活動報告は、複数の活動内容を実施した場合は、活動ごとに記入してください。
- (2) 「活動期間及び回数」欄には、今年度に継続的（月を単位とする複数月）に実施した事業の実施状況を記入してください。なお、原則、単発で実施した事業については対象になりません。

2 活動報告

番号	2					
テーマ	音					
活動期間及び回数	期間	令和 7年 1月～令和 7年 3月				
	回数	2				
対象クラス及び対象人数	0歳児クラス	1歳児クラス	2歳児クラス	3歳児クラス	4歳児クラス	5歳児クラス
	人	10人	人	人	人	人
活動内容						
活動における チェックリスト	<input type="checkbox"/> グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話及び関わりを促した。 ※乳幼児同士の関わりを促すためにどのような工夫をしたか 保育者も子どもたちと同じように遊ぶことで、他児と一緒に遊んだり、同じものを叩いて音を出して楽しめるよう促した。					
	<input type="checkbox"/> 活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ、写真、映像等で記録した。 ※記録をどのように行ったか 子ども達の発言をメモで記録し、活動時の様子を写真で記録した。					
	<input type="checkbox"/> 乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行った。 ※主体的な活動のためにどのような工夫をしたか 楽器を取りやすいように環境を整え、思い思いに楽しめるようにした。子どもたちから出た表現や言葉等を受け止め、一緒に演奏をしたり、子どもたちから出てきた歌を歌ったりして見守った。					
	<input type="checkbox"/> 記録を基に、乳幼児の関心、発見及び表現を振り返った。 ※振り返りの実施方法 午睡時間を利用し、保育者同士で子どもの発言や表情などの共有を行った。他のクラスの担任も交えて振り返りを行うことで子どもの気付きの理解を深めた。					
	<input type="checkbox"/> 探究活動の内容を保育所等の保育者同士、保護者等に共有した。 ※保育者や保護者等への共有方法 保護者に承諾を得てHPに掲載をした。					
	<input type="checkbox"/> 次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問い及び環境の構成を考えた。 ※継続的な実施のための工夫 活動中の子どもからのアイデアや発言を活動に取り入れた。また保育者同士で振り返りを行う中で活動内容の工夫や展開・環境構成を話し合い、次回の活動に取り入れた。					

(注意)

- (1) 活動報告は、複数の活動内容を実施した場合は、活動ごとに記入してください。
- (2) 「活動期間及び回数」欄には、今年度に継続的（月を単位とする複数月）に実施した事業の実施状況を記入してください。なお、原則、単発で実施した事業については対象になりません。